

道路事業事前評価調書

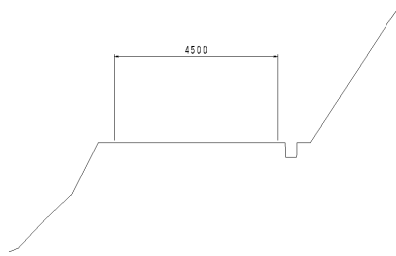
路線・河川等名		主要地方道 舞鶴綾部福知山線 <small>まいづるあやべふくちやま</small>	事業名	防災・安全交付金事業	補助・単独の別	補助
事業主体		京都府	事業箇所（区間）	福知山市川北～猪崎地内 <small>ふくちやましかわきた いざき</small>		
事業概要	目的	<p>主要地方道舞鶴綾部福知山線は舞鶴市から綾部市を経て福知山市を結ぶ幹線道路であるが、福知山市川北～猪崎においては、道路線形が悪く、道路幅員が狭小である。さらに隣接する由良川の洪水時においては冠水するおそれがあり、平成25年の台風18号においても冠水し、通行止めとなったところである。</p> <p>このため、車道、歩道の幅員を確保し、道路線形を改良することにより、円滑な交通を確保するとともに、道路の高さを上げて由良川の洪水の影響を受けにくい、災害に強い道路ネットワークの形成に寄与するものである。</p>				
	内容	<p>整備延長 L = 1. 2 km 現況幅員 W = 4. 5 m 2車線 歩道 なし 計画幅員 W = 10. 0 m 2車線 歩道（片側2. 5 m） 事業費 約9. 5億円</p>				
	上位計画等	明日の京都 中丹地域振興計画				
	スケジュール	着手年度 平成26年度 完成予定年度 平成33年度				
事業の社会経済情勢及び地元情勢等	事業を巡る社会経済情勢等	<p>○自動車交通量 9, 506台/12hr ○自転車・歩行者交通量 236人・台/12hr ○平成16年10月台風23号および平成25年9月台風18号において、冠水被害を受けて通行止めになっている。</p>				
事業の有効性	事業の効果及び費用対便益等	<p>○道路を線形改良して幅員を拡幅することで、通行の安全性が向上する。 ○歩道を新設することで歩行者等の安全性が向上し、安心・安全で円滑に移動できる歩行空間を確保する。 ○道路の高さを上げることで、由良川の洪水被害を受けにくくなり、災害時に強い道路となる。 ○拡幅改良により防災総点検要対策箇所の解消を図り、通行の安全性が向上する。</p>				
事業の効率性等	コスト縮減代替案立案等の可能性及び良好な環境形成・保全	<p>○道路築造による道路拡幅、歩道設置により、車両及び歩行者の交通環境が改善する。 ○事業地内で発生する切土を盛土に活用し土砂の有効利用を図る。</p>				
総合評価		本事業は安心・安全な通行環境の向上を図るため、新規着手の必要がある。				



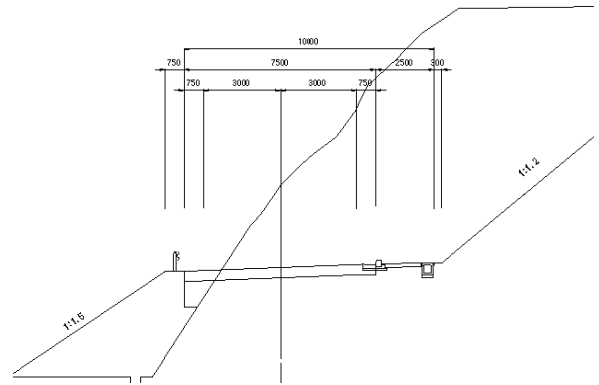
【広域位置図】



【位置図】



【現況横断面図】



【計画横断面図】



写真①



写真②

【現況写真】